



「食べてるだけで褒めてもらえる、食と人情の町、愛南町」

愛南町 地域おこし協力隊 大西 梓沙



愛南町の地域おこし協力隊になった経緯

令和5年8月に愛南町農林課に地域おこし協力隊として着任した大西梓沙です。この原稿を書いている頃はちょうど任期2年目に入っています。

私が愛南町を訪れたのは約6年前の大学生の時、大学で海洋コースを専攻していたこともあり、愛南町で現地研修を行ったのが最初です。四方を山に囲まれた長野県出身である私は、幼い頃から海に憧れがあり、海を身近に感じながら、海や魚についての勉強ができ、教授や仲間にも恵まれた愛南町での大学生活は大変充実したものでした。大学卒業後は、車の運転と話すことが好きだったので、タクシードライバーになりました。

しかし私が卒業した2020年は新型コロナウイルスが世界中で騒がれ始めた時期であったため、新入社員研修や仕事もままならず、また不特定多数の人と接する職業のため

にアルバイトで家族や友達と会うことも制約され、入社して3年が経つ頃にはすっかり意気消沈してしまいました。そんな時に夫(当時は彼氏)が「大学院を辞めて愛南町の親戚の伯父さんの農園を継ぐ」と決心し、愛南町へ移住したため、そこまで本気なら私も手伝いたいと思い、愛南町で仕事を探していた時に、地域おこし協力隊を募集していることを知り、農業に関わりながら仕事ができるのならと思い応募したところ、縁あつて採用となりました。

1年目のあしあと

農業経験がほぼ無い私がまず始めたの



愛南ゴールドの収穫作業の様子

が、協力隊として活動していくにあたり、愛南町を知ることと自分の顔を覚えていただくことが大切だと思い、先輩協力隊員の日々の活動に参加したり、地域の様々な方に挨拶にまわったり、出張や研修に同行したりしました。慌ただしい毎日の中でも印象的だった経験が二つあります。一つ目はJAの研修園地で農作業をした時、どの作業においても労力とコストと知識が必要であると知ったこと、二つ目は、農作物を鹿や猪などの獣害から守るために、狩猟免許を取得し、実際に捕獲作業に携わったことです。



JAで愛南ゴールドの選果作業

「百聞は一見に如かず」の言葉通り、事前にネットや人づてに聞いた内容だけでは実際に動くことができず、手を動かしながら教えていただいたことで、現場と知識どちらか一方だけからでは得られない自分の経験を得ることができました。

愛南ゴールド(河内晩柑)とジビエ

愛南町には真鯛や鰯、スマ、真珠、ブロッコリー、甘夏等多くの特産品がありますが、私が特にフォーカスしているのは愛南ゴールドとジビエです。

愛南ゴールドは春から夏に旬を迎える珍しい柑橘で、爽やかな甘さと大人な苦み特徴です。まだまだ知名度は低いかもしれませんが、他の柑橘が出回らない夏にも収穫でき、食べる時期で味が変化すること、分厚い皮など、愛南ゴールド特有の特徴が多く、これらを活かして何か作ることができないか、2



犬と見回りに活躍してくれる猟犬「うぐも」と「よもぎ」

物を山から運び出し、加工場で解体して肉にし、残渣は埋設するなど力仕事が多く、自分ひとりではなかなか難しいのが現状です。体力と筋力は一朝一夕にはつかないもので、道具の使用や少ない力でできる工夫をして、そして何より安全第一で猟に取り組み、いただいた命を大切にするためにも、将来的には獲物を捕るところからジビエ料理として食卓に届ける所までできたいなと思っています。

お腹いっぱい食べてもらう事が最高のおもてなし

私は食べることに対してあまり興味がありませんでした。食事は勉強や仕事の合間に手軽に栄養補給ができれば良いくらいにしか思っていなかったが、愛南町に移住してから「若いんだからたくさん食べー」と、協力隊としてお世話になっている方々

や近所の方から野菜や魚等の食材をいただくことが多くなり、「ちゃんと食べとる？」と会うたびに話しかけていたのだいて、まるで孫のように気にかけてもらっています。「田舎やけんねえ、たくさん食べてもらえるのが一番嬉しいんよ」と言われ、皆さんに大事にしてもらった結果、大分さきく立っていった心も、体型も真ん丸になりました(笑)

「愛南町に住んでくれて、ありがとうね。若い子が増えるのは嬉しいわ」。いつも手作りのお菓子や料理をくれる近所のおばあちゃんに、ニッコリ笑いながら言われた時に感じた嬉しさと心が温まる雰囲気は、実際に顔を合わせていたからこそ得られたものだと思います。SNSが発達し、新型コロナウイルスの流行で対面でのコミュニケーションが希薄になった現代だからこそ人と人とのつながり、ご縁を大切にしながら、今度は私が、愛南ゴールドやジビエをはじめとした、愛南町の美味しいものを多くの方に食べてもらえるようにすること、大好きな愛南町のために私なりの恩返しをしていくことが、任期中、任期後の大きな目標です。



北海道での愛南ゴールドイベント